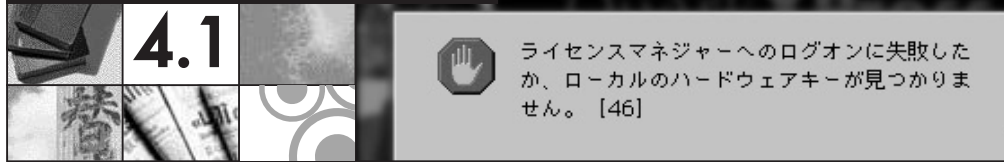


QuarkXPressが起動できない!



これは「ライセンスマネージャーへのログオンに失敗したか、ローカルのハードウェアキーが見つかりません...#46」というメッセージが表示されたり、作業中にQuarkXPressが強制終了してしまうという方へのトラブルシューティングです。

これらの問題が起きる原因は以下のことが考えられます。

1. ハードウェアキーがマシン本体に直接装着されていない
2. USBハードウェアキーに必要な機能拡張やUSB変換アダプタのドライバがインストールされていない (USB Sentinelがアップデートされていない)
3. MacOS機能拡張・コントロールパネルにおけるコンフリクト
4. ハードウェアキー、USB変換アダプタの故障

1. ハードウェアキーがマシン本体に直接装着されていない

QuarkXPressのハードウェアキーは本体標準装備のUSBポート以外に装着された場合は正常に起動できない場合があります。USBハブ、USBキーボード、拡張されたUSBポートなどをご利用の場合は、ハードウェアキーを本体に直接装着するための配線をご確認ください。

ハードウェアキー、USB変換アダプタの接続方法につきましては弊社ホームページに接続状態の写真を掲載しておりますのでご参照ください。

「ハードウェアキーの接続方法」

http://japan.quark.com/techdb/db_149.html

http://japan.quark.com/techdb/db_146.html



2. USBハードウェアキーに必要なドライバやUSB変換アダプタのドライバがインストールされていない

USBハードウェアキー、USB変換アダプタ (uKey,iMate) にはドライバソフトが必要になります。必要なドライバがインストールされていない状態ではQuarkXPressを起動することはできません。

USBハードウェアキーの場合 = USB Sentinel

入手先 <http://japan.quark.com/service/desktop/download/index.html#q09>
QuarkXPressのアプリケーションCDのOtherItemsフォルダの中

uKey/USB2ADBの場合 = NewMotionUSBADBModule
iMateの場合 = iMate USB Driver

入手先 <http://japan.quark.com/service/desktop/download/index.html#q06>

なお各変換アダプタのドライバはバージョンアップされていますので、各メーカーのホームページより最新のバージョンをダウンロードしてお使い下さい。

MacOSX起動のできるMacintoshについては、ご利用されるOSがMacOS9.2の場合もUSB Sentinel機能拡張のアップデートが必要な場合があります。

◆USB Sentinel機能拡張のアップデート方法

まず、機能拡張フォルダ内の「USB Sentinel」を削除してください。

http://japan.quark.com/techdb/db_158.htmlにアクセスし、対処欄の「USB Driverをダウンロード」をクリックして「Eve3_220_Drivers.sit」をダウンロードしてください。

Eve3_220_Drivers.sitが解凍されると「Eve3_220_Drivers」フォルダが作成されます。



・MacOS9.2をご利用されている場合

Eve3_220_Drivers>MacOS 9 Drivers>「USB Sentinel」機能拡張書類を機能拡張フォルダに入れてください。



・MacOS9.2Classic環境をご利用されている場合

Eve3_220_Drivers>MacOS X Drivers>Classic Applications>USB Sentinel「USB Sentinel」機能拡張書類を機能拡張フォルダ(Classic環境)に入れてください。

※ご注意

USB Sentinelのアップデート時には、USB Sentinelの情報にてバージョンの違いにご留意ください。

アップデート前 ファイル名"USB Sentinel" バージョン2.0,ウ 1998 Rainbow Technologies,Inc.

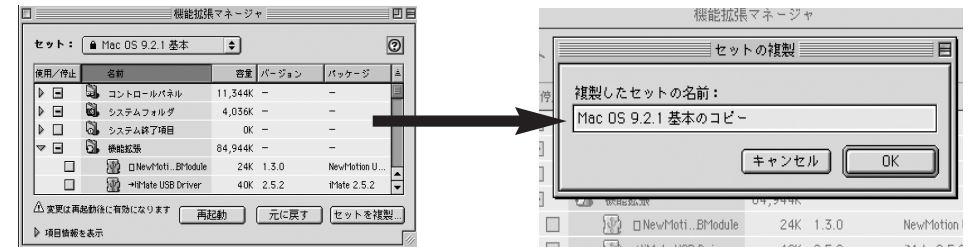
アップデート後 ファイル名"USB Sentinel" バージョン2.0a,ウ 1998 Rainbow Technologies,Inc.

3. MacOS機能拡張・コントロールパネルにおけるコンフリクト

お客様の環境によっては機能拡張・コントロールパネルのコンフリクトのためQuarkXPressが正常に起動できない場合もございます。その場合は機能拡張マネージャーにて、セットを「os基本」にしウインドウの右下にある「セットを複製」ボタンを押して「os基本のコピー」に変更してください。次にQuarkXPressに必要なドライバ類(↑上記No.2参照)だけを有効にしてMacintoshを再起動後にQuarkXPressを起動してください。

もしこの設定で起動できるようになりましたら「os基本のコピー」セットはこのままにして、機能拡張マネージャーを再設定しコンフリクトがどこで発生しているのかを御確認ください。

※仮想メモリの設定は「切」にしてください。



4. ハードウェアキー、USB変換アダプタの故障、USBハードウェアキーへの交換について

QuarkXPress4.x 日本語版は2009年7月31日(金)をもちましてサポートを終了いたしました。サポート終了とともないハードウェアキー・メディアの検証及び交換、再発行等の対応も終了致しました。何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。